










## 平成26年度現地検討会実施状況（森林整備における低コスト化の推進）

分野	検討会名	開催月日	主催・共催	開催地	出席者	目的	内容	写真	
コンテナ苗	民有林におけるコンテナ苗勉強会	5月27日	後志振興局森林室 後志森林管理署	蘭越町（民有林）	国有林	4名	コンテナ苗活用のメリット等を民有林関係者に向け情報共有しコンテナ苗の普及を図る。	・後志管内の民有林で初となるコンテナ苗植栽地で、植付作業に先立ち、森林組合、振興局林務課、同森林室、森林管理署による勉強会を開催した。 ・造林事業の低コスト化の必要性やコンテナ苗のメリット、植付方法など説明後、植付を実施した。	
					民有林	10名			
					事業体	6名			
					研究機関	名			
					その他	名			
合計	20名	植え付け器具の実演							
一貫作業	誘導伐とコンテナ苗植栽の一括発注現地検討会	9月2日	留萌南部森林管理署	留萌市（留萌南部署国有林）	国有林	56名	伐採・再造林の一貫作業化に向けた取り組みの普及・定着を図る。	・誘導伐と植栽（コンテナ苗を含む）の一貫作業における低コストで適切な更新への取り組みについての意見交換等を行った。	
					民有林	23名			
					事業体	2名			
					研究機関	名			
					その他	名			
合計	81名	コンテナ苗の紹介							
一貫作業	「伐採（誘導伐）・植付（コンテナ苗）の一貫作業」現地検討会	9月10日	日高北部森林管理署	平取町（日高北部署国有林）	国有林	21名	造林事業全体の低コスト化を図るため、素材生産事業と造林事業を一括発注することによる一貫作業等について意見交換を行い、低コスト造林に関する知識や技術の向上を図る。	・高性能林業機械による伐採から地ごしらえまでの一貫作業を実施した現場において意見交換を行った。 ・主な質問事項、①植栽樹種の選定理由、②誘導伐2回目以降の伐採方法、③河川汚濁防止対策、④伐採幅の根拠等	
					民有林	22名			
					事業体	15名			
					研究機関	名			
					その他	名			
合計	58名	高性能林業機械による作業風景							
コンテナ苗	低コスト造林コンテナ苗植栽現地検討会	9月17日	日高南部森林管理署	浦河町（日高南部署国有林）	国有林	12名	林業経営コストの大部分を占めている造林コスト、育林コストの低減を図るための有効な取組を進める。	・日高振興局森林室及び林務課と連携して、コンテナ苗を使用した低コスト造林技術の現地検討会を開催した。 ・低コスト造林の説明、コンテナ苗植栽作業の現地説明、意見交換を行った。	
					民有林	12名			
					事業体	名			
					研究機関	名			
					その他	名			
合計	24名	植付器具の実演							
その他	大型機械（グラブプル）を使用した地拵え現地検討会	9月18日	檜山森林管理署	上ノ国町（檜山署国有林）	国有林	9名	大型林業機械を使用した地拵え作業に係る課題等を検討し技術の向上を図る。	・函館地方森林整備事業協議会の勉強会として、高性能林業機械（グラブプル）を使用しての地拵えについて、国有林の作業現地において、実演をまじえ、作業方法や今後の地拵え仕様についての検討・意見交換を行った。 ・主な意見①作業仕様は3mの掻き起こし幅では狭いのではないか、②作業員の労働負担軽減からも高性能林業機械の積極的な導入を図るべき。	
					民有林	名			
					事業体	17名			
					研究機関	名			
					その他	名			
合計	26名	高性能林業機械による地拵え							

## 平成26年度現地検討会実施状況（森林整備における低コスト化の推進）

分野	検討会名	開催月日	主催・共催	開催地	出席者	目的	内容	写真	
一貫作業	誘導伐とコンテナ苗植栽一括発注現地検討会	10月1日	後志森林管理署	登別市（後志署国有林）	国有林	28名	低コスト造林を推進するため、誘導伐とコンテナ苗植栽について理解を深める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低コスト造林の必要性、コンテナ苗のメリットや誘導伐との一括発注によるコスト比較等について説明後、機械地帯を見学し植え付け器具を使用したコンテナ苗植付を体験し意見交換を行った。</li> <li>・作業システム、活着率、植栽後の施肥、エゾシカ被害、実行事業体の感想等について質問・意見が出された。</li> </ul>	 <p>現場での植付体験</p>
					民有林	30名			
					事業体	1名			
					研究機関	名			
					その他	名			
					合計	59名			
天然更新	北海道森づくり現地検討会	10月3日	森林技術・支援センター	士別市（上川北部署国有林） 和寒町（上川北部署国有林）	国有林	34名	低コストな森づくりにつながる技術の情報共有と技術普及を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林技術・支援センターが取り組んでいる「コンテナ苗植栽試験地」及び「天然更新補助作業試験地」において、民有林関係者の現地視察と意見交換を行った。</li> <li>・民有林側から「コンテナ苗活用の取組状況」、「かき起こし（地表処理）の取組状況」などについて情報提供を受けた。</li> </ul>	
					民有林	24名			
					事業体	5名			
					研究機関	3名			
					その他	名			
					合計	66名			
コンテナ苗	コンテナ苗植栽の現地検討会	10月9日	空知森林管理署北空知支署	北竜町（北空知支署国有林）	国有林	13名	コンテナ苗の普及と地域との連携強化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北空知地域林政連絡会議において、コンテナ苗植栽箇所の現地検討会を実施し、植栽の功程や使用器具（植栽・運搬）についての意見交換とコンテナ苗の植栽体験を行い、コンテナ苗の活用について民有林関係者への普及を図るとともに、民国の連携強化を図った。</li> </ul>	 <p>専用植栽道具による植樹体験</p>
					民有林	16名			
					事業体	6名			
					研究機関	名			
					その他	名			
					合計	35名			
コンテナ苗	コンテナ苗に係る現地検討会	10月15日	渡島森林管理署	森町（渡島署国有林） 北斗市（民有林）	国有林	22名	コンテナ苗の活用による低コスト造林を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンテナ苗生産業者、植栽する造林業者との情報交換を行った。</li> <li>・コンテナ苗植栽箇所にて請負事業体の協力を得て植付器具別の功程調査等の実施した。</li> <li>・育苗業者の苗畑にてコンテナ苗の試験栽培について意見交換を行った。</li> </ul>	 <p>苗畑での意見交換</p>
					民有林	名			
					事業体	13名			
					研究機関	名			
					その他	名			
					合計	35名			
コンテナ苗	富良野地区施業技術（コンテナ苗植栽）研修会	10月15日	上川南部森林管理署	南富良野町（上川南部署国有林）	国有林	3名	コンテナ苗の活用に向けた技術の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林・林業関係者の研修会からの要望で</li> <li>・コンテナ苗植栽箇所において、コンテナ苗及びその専用植付器具に関する説明</li> <li>・コンテナ苗専用植付器具を用いた植栽体験を行った。</li> </ul>	 <p>専用植付器具による植栽体験</p>
					民有林	10名			
					事業体	4名			
					研究機関	0名			
					その他	7名			
					合計	24名			

## 平成26年度現地検討会実施状況（森林整備における低コスト化の推進）

分野	検討会名	開催月日	主催・共催	開催地	出席者	目的	内容	写真	
コンテナ苗	森林施業技術検討会コンテナ苗植栽体験等検討会	10月24日	檜山森林管理署	乙部町（檜山署国有林）	国有林	6名	コンテナ苗の普及を図る。	・檜山管内民有林においては使用されることがないコンテナ苗について、檜山森林室、檜山地域市町村及び森林組合職員や私有林所有者を交え、乙部国有林において、コンテナ苗のメリット、植栽方法等を説明・実演し、併せて、造林事業におけるコスト削減について、その必要性を共有した。	
					民有林	39名			
					事業体	名			
					研究機関	名			
					その他	名			
					合計	45名			

専用植付器具による植栽体験